



## Recordsetオブジェクト内を検索するには

テーブルのレコードが格納されたRecordsetオブジェクト内を検索するには、RecordsetオブジェクトのFindメソッドを使用します。引数Criteriaに条件式を指定し、検索する方向を引数SearchDirectionにSearchDirectionEnumクラスの定数で指定します。条件を満たすデータが見つかった場合は、そのデータを含むレコードにカーソルが移動します。なお、条件式に文字列を記述する場合は、「' (シング

ルクオーテーション)」で囲んで記述してください。また、Findメソッドを実行するとき、どのレコードにもカーソルがない(カレントレコードがない)場合、エラーが発生します。Findメソッドを実行する前にカーソルを操作して、いずれかのレコードにカーソルを移動しておきましょう。

**参照** [Recordsetオブジェクト内のカーソルを移動するには……P.783](#)

### SearchDirectionEnumクラスの定数

定数	値	内容
adSearchForward (既定値)	1	Recordsetオブジェクト内を前方(末尾方向)に向かって検索する。条件を満たすデータが見つからなかった場合は、カーソルはEOF(末尾のレコードより後の位置)に移動する
adSearchBackward	-1	Recordsetオブジェクト内を後方(先頭方向)に向かって検索する。条件を満たすデータが見つからなかった場合は、カーソルはBOF(先頭のレコードより前の位置)に移動する



## レコードを削除するには

レコードを削除するには、RecordsetオブジェクトのDeleteメソッドを使用します。Deleteメソッドは、カーソルがあるレコード(カレントレコード)を削除します。レコードを削除する場合、RecordsetオブジェクトのOpenメソッドの引数LockTypeに、「adLockOptimistic」または「adLockPessimistic」を指定します。なお、レコードは削除されたあと「削除されたレコード」として存在し、カレントレコードのままです。カーソ

ルを移動しないまま、カレントレコードに対して処理を続けると、エラーが発生するので、MoveNextメソッドなどを使用してカーソルを移動しておきます。たとえば、Access 2007で作成したデータベースファイル[人事データ.accdb]にADOを使用して接続し、[社員リスト]テーブルの[氏名]フィールドが「伊藤誠」であるレコードを削除するには、次のように記述します。

**サンプル** [14-1\\_005.xlsm](#)

```
Sub Accessデータ削除()
    Dim myConn As New ADODB.Connection
    Dim myRS As New ADODB.Recordset
    myConn.Open ConnectionString:=
        "Provider=Microsoft.ACE.OLEDB.12.0; &
        Data Source=C:\データ\人事データ.accdb"
    myRS.Open Source:="社員リスト", ActiveConnection:=myConn, _
        CursorType:=adOpenKeyset, LockType:=adLockPessimistic
    With myRS
        .Find Criteria:="氏名 = '伊藤誠'"
        .Delete
        .MoveNext
    End With
    myRS.Close: Set myRS = Nothing
    myConn.Close: Set myConn = Nothing
End Sub
```

Excel 2002/2003用のサンプルでは、データベースプロバイダ名が「Microsoft.Jet.OLEDB.4.0」、データベースファイル名が「人事データ.mdb」に変更されている



## Recordsetオブジェクト内のカーソルを移動するには

Recordsetオブジェクト内のカーソルを移動するには、表のとおり、Recordsetオブジェクトの各メソッドを使用します。カーソルを移動する場所に依りて使い分けて下さい。なお、末尾や先頭の位置を超えたカーソルを移動しようとするとエラーが発生します。移動したカーソルが末尾のレコード位置を超えるとRecordsetオブジェクトのEOFプロパティがTrueになり、先頭のレコード位置を超えるとBOFプロパティがTrueになるので、これらのプロパティの値を利用してエラーを防ぎます。

カーソルを移動する場所	メソッド名
次のレコード	MoveNextメソッド
前のレコード	MovePreviousメソッド
先頭のレコード	MoveFirstメソッド
最後のレコード	MoveLastメソッド

- 1 マクロの基礎知識
  - 2 VBAの基礎知識
  - 3 プログラミングの基礎知識
  - 4 セルの操作
  - 5 ワークシートの操作
  - 6 Excelファイルの操作
  - 7 高度なファイルの操作
  - 8 ウィンドウの操作
  - 9 リストのデータ操作
  - 10 印刷
  - 11 図形の操作
  - 12 グラフの操作
  - 13 コントロールの使用
  - 14 外部アプリケーションの操作
  - 15 VBA関数
  - 16 そのほかの操作
- 付録